

概要

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、二国間・地域間関係の発展や対外発信において、将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、未来の親日派・知日派を発掘する。また、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者にSNS等を通じて積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充する。

- 対象者：【招へい】高校生～社会人等，【派遣】高校生～大学院生等
- 期間：10日間程度
- 規模：約2,400人(令和2年度当初予算)

対日理解の促進・親日派・知日派の発掘

対外発信の強化

外交基盤の拡充

事業の実施形態

日本政府
(事業方針に沿って推進)
(拠出金支出)

国際機関等
(事業の実施団体を選定・委託)
(拠出金管理)

実施団体等
(プログラムの企画・実施)

過去3年の実績(事業名, 規模, 参加者による対外発信数)

- JENESYS2017 約4,700人(平成29年度当初), 35,185件
- JENESYS2018 約4,500人(平成30年度当初), 41,401件
- JENESYS2019 約2,700人(令和元年度当初), 22,837件